



香川県事業者の未来への投資を応援する総合補助金 活用事例 原稿様式

従来からの事業分野	⑬医療・福祉	目的	省エネ化・再エネ導入
事業名	太陽光発電システム設置による電気代削減とEV車による往診事業の開始		
事業概要	太陽光発電システムを導入し、発電した電気を使用することで固定費を削減する。さらに、EV車を導入して往診事業を開始する。		
写真①	 <p data-bbox="411 902 695 931">太陽光発電システムの導入</p>	写真②	 <p data-bbox="963 902 1398 931">自家消費 + EV車導入による往診事業の開始</p>
既存事業の内容	むし歯、歯周病、口腔外科、補綴、歯列矯正など、顎や口の中のほとんどの疾患の治療のほか、予防歯科、小児歯科、インプラント、ホワイトニングなどの専門治療を行っている。		
取組内容	燃料費の高騰による電気、ガス等の水道光熱費の上昇、医療廃棄物の処理費用の上昇、パラジウム等歯科資材の価格高騰、物価対策のための従業員給与等経費の支出が増加している。経営の安定化対策として、太陽光発電システムを導入し、電気代を削減する。さらに、発電した電気を使用できるEV車を導入して、往診事業を開始する。		
補助事業の効果・成果	太陽光発電システムを導入することにより、発電した電気を使用できるため、電気代を大幅に抑え、固定費の削減につながる。また、新規に開始する往診事業では、EV車を導入し、発電した電気を使用することで、エネルギーコストを抑えながら広範囲の移動が可能となり、地域医療への貢献と経営の安定化につなげることができる。		
参考となるポイント等	太陽光発電システムの導入により、電気代を削減するのみならず、EVを利用した往診という新たな事業を開始し、地域医療への貢献や新たな雇用の創出につなげている点は、他の事業所においても参考になると考える。		